

ACIST NEWS

あいち産業科学技術総合センター
Aichi Center for Industry and Science Technology

NO.287

2

月号

2026年2月20日発行

●トピックス&お知らせ

- ・あいち産業科学技術総合センターの「2025年度研究成果普及講習会」の参加者を募集します
- ・2026年度「新あいち創造研究開発補助金」の公募を行います
- ・総合技術支援セミナー「製造業におけるDXを用いた予兆保全事例とデジタル人材の育成」の参加者を募集します！
- ・令和8年度「産学協創チャレンジ研究開発(共同研究型)」のテーマを募集します
- ・産業技術センターの職員が「中部科学技術センター顕彰コーディネート賞」を受賞しました
- ・新たに熱衝撃試験機を設置しました

●技術紹介

- ・PBF法による金属積層造形について
- ・クエン酸を用いた木材表層の圧密硬質化
- ・IoT化支援ツールの開発とシステム構築例

<編集・発行> あいち産業科学技術総合センター 〒470-0356 豊田市八草町秋合 1267-1
<https://www.aichi-inst.jp/> TEL: 0561-76-8301 E-mail: acist@pref.aichi.lg.jp



◆あいち産業科学技術総合センターの「2025年度研究成果普及講習会」の参加者を募集します

あいち産業科学技術総合センターの本部と県内6か所に配置している工業、窯業、食品、繊維の各技術センター・試験場において「2025年度研究成果普及講習会」を開催します。本講習会では今年度の研究成果のほか、専門家による講演会を行います。参加費は無料です。皆様の御参加をお待ちしています。

○日時等

| 日時 | 実施機関 | 開催形式(場所など) |
|----------------------|------------|--|
| 3月3日(火) 13:00~16:25 | 三河繊維技術センター | 会場(三河繊維技術センター 紡績棟 研修室) |
| 3月5日(木) 13:20~15:15 | 常滑窯業試験場 | 会場(常滑窯業試験場 本館 講堂) |
| 3月6日(金) 13:30~16:30 | 尾張繊維技術センター | 会場(尾張繊維技術センター 3号館 4階 技術研修室)、オンライン(Microsoft Teams) |
| 3月9日(月) 13:30~17:00 | 食品工業技術センター | 会場(食品工業技術センター 本館棟 1階 大研修室) |
| 3月12日(木) 13:30~16:40 | 本部 瀬戸窯業試験場 | 会場(あいち産業科学技術総合センター 研究棟 1階 講習会室) |
| 3月13日(金) 13:00~17:10 | 本部 技術支援部 | |
| 3月16日(月) 13:30~16:00 | 三河窯業試験場 | 会場(三河窯業試験場 本館 2階 講堂)、オンライン(Microsoft Teams) |

※産業技術センターの研究成果発表は2026年6月に開催予定の工業技術研究大会にて行う予定です。

●詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/press-release/20260206-1.html>

●問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 企画連携部企画室 電話: 0561-76-8307

◆2026年度「新あいち創造研究開発補助金」の公募を行います

愛知県では、次世代自動車や航空宇宙、ロボットなど、今後の成長が見込まれる分野において、企業等が行う研究開発・実証実験を支援する「新あいち創造研究開発補助金」について、2026年度の公募を行います。

○公募期間

2026年3月25日(水)9:00～4月7日(火)15:00

○対象分野

- ① 次世代自動車、航空宇宙、環境・新エネルギー、健康長寿、情報通信、ロボット分野の研究開発、実証実験
- ② デジタル(AI)・カーボンニュートラル分野の

研究開発

- ③ 「中小企業の特定期のものづくり基盤技術及びサービスの高度化等に関する指針」に指定された技術分野の研究開発
- ④ あいち産業科学技術総合センターが支援する技術分野の研究開発

○対象者

大企業、中堅企業、市町村(実証実験のみ)、中小企業(採択実績がない又は原則創業10年未満の場合はスタートアップ・トライアル枠も可)

○補助率・限度額

下表をご確認ください。

| | 補助率 | | | 補助限度額 |
|-------------------------------------|---------|---------|-------|---------|
| | 大企業 | 中堅企業 | 中小企業 | |
| 研究開発(デジタル(AI)・カーボンニュートラル枠・一般枠、実証実験) | 原則1/3以内 | 原則1/2以内 | 2/3以内 | 1億円 |
| 研究開発(スタートアップ・トライアル枠) | — | — | 2/3以内 | 1,000万円 |

●詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/press-release/shin-aichi/koubo2026.html>

●問合せ先 経済産業局 産業部 産業科学技術課 研究開発支援グループ
電話：052-954-6370 E-mail：san-kagi@pref.aichi.lg.jp



◆総合技術支援セミナー「製造業における DX を用いた予兆保全事例とデジタル人材の育成」の参加者を募集します！

三河繊維技術センターでは、豊橋商工会議所繊維業部会、豊橋繊維振興会と共催で、近年、様々な産業で企業競争力を高める鍵となる取り組みとして注目を浴びているデジタルトランスフォーメーション(DX)に焦点を当てたセミナーを、2026年3月6日(金)に、豊橋商工会議所にて開催します。

本セミナーでは、ワイヤレス通信技術を活用した「予兆保全」の技術に長年携わってきた方をお招きし、製造現場での導入事例を通じて、DX 推進に必要な、ビジョンの描き方や人材育成・確保の進め方をお話ししていただきます。また、大学

における高度人材育成の最新動向についても紹介いただきます。

多くの皆様の御参加をお待ちしています。

○日 程 2026年3月6日(金) 13:30～15:10

○内 容

【講演】製造業における DX を用いた予兆保全事例とデジタル人材の育成

○会 場 豊橋商工会議所 406 会議室

○定 員 30 名

○参 加 費 無料

○申込締切 2026年3月3日(火)

●詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/press-release/20260129.html>

●申込ページ <https://www.aichi-inst.jp/mikawa/other/seminar/>

●問 合 せ 先 三河繊維技術センター 製品開発室 電話：0533-59-7146
FAX：0533-59-7176 E-mail：mikawa@aichi-inst.jp

◆令和8年度「産学協創チャレンジ研究開発(共同研究型)」のテーマを募集します

公益財団法人科学技術交流財団では、令和8年度「産学協創チャレンジ研究開発(共同研究型)」のテーマを募集します。

○研究期間 2年間(単年度契約×2年間)

○研究委託費 1年間最大600万円(税込)×2年間

○採択件数 2件程度

○募集期間

2026年1月30日(金)～3月23日(月) 17:00

●詳しくは https://www.astf.or.jp/post/kyoudoukenkyu_bosyu_r8

●問合せ先 公益財団法人科学技術交流財団 業務部

電話：0561-76-8326 E-mail：challenge@astf.or.jp

◆産業技術センターの職員が「中部科学技術センター顕彰コーディネート賞」を受賞しました

産業技術センター 金属材料室の永縄 勇人主任が、2025年12月4日(木)に開催された公益財団法人中部科学技術センター主催の中部科学技術センター顕彰表彰式で「中部科学技術センター顕彰コーディネート賞」を受賞しました。

これは、高温加熱工程を基盤とする産業分野の「省エネ熱反射コーティング材」の開発において、株式会社 INUI に対する継続的かつ専門的な技術支援を通じて実用化に大きく貢献した点が高く評

価されたものです。

あいち産業科学技術総合センターでは、今後も企業の皆様と地域を支えるパートナーとして、より一層お役に立てるよう努めてまいります。



永縄主任(左)と犬塚経済産業局長

●問合せ先 産業技術センター 金属材料室 電話：0566-45-5644

◆新たに熱衝撃試験機を設置しました

産業技術センターでは、(公財)JKA「2025年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業」により、熱衝撃試験機を設置しました。

本装置は、電気・電子機器をはじめ、樹脂やゴム、金属などの材料を対象として、低温度環境下や高温度環境下における耐久性、低温と高温間の急激な温度変化に対する耐久性の評価試験を行うことができます。

当センターでは、本装置による依頼試験(有料)を行っています。是非、御活用ください。



熱衝撃試験機の外観

熱衝撃試験機の仕様等

| | |
|-----------|---|
| 装置名 | 熱衝撃試験機 |
| メーカー名 | エスペック(株) |
| 形式 | TSA-103ES-W |
| 導入年度 | 2025年度 |
| 試験方式 | 2ゾーン及び3ゾーン |
| 高温さらし温度 | 60～300℃ |
| 低温さらし温度 | -70～0℃ |
| 温度復帰時間 | 5分以内(150℃30分、常温さらし5分、-65℃30分、センサー位置 風上、試料7.5kg) |
| テストエリア | W65×H46×D37cm |
| ケーブル孔 | φ5cm×1箇所 |
| ペーパーレス記録計 | 付属 |

●詳しくは https://www.aichi-inst.jp/analytical/machine_search/360.html

●問合せ先 産業技術センター 自動車・機械技術室 電話：0566-45-6905